

2026年度入学者選抜に関する情報の公表について 静岡英和学院大学

2026年度「試験問題に関する情報」を公表いたします。なお、「特別選抜 外国人生徒一般」につきましては、過去に出願者がいないため小論文の問題を作成しておりません。

1. 選抜方法と選抜科目

(1) 総合型選抜（S特待生入試）

本学独自の学力試験、調査書、志望理由を総合して合否を判定します。

学力試験の成績優秀者にはS特待生資格を付与します。S特待生にならなかった場合でも、総合成績が良好と認められる者は「一般合格」とします。

- ・ 国語（近代以降の文章）：100点
- ・ 英語（リスニングテストを課さない）：100点
- ・ 本学学力試験、調査書の指導上参考となる諸事項、志望理由を参考とします。

S特待生対象基準：国語（近代以降の文章）及び英語の2科目合計の得点率が75%以上の者

(2) 総合型選抜（オープンキャンパス参加型、オンラインオープンキャンパス参加型）

面接試験の結果を得点化

調査書の学習成績の状況を得点化、調査書の指導上参考となる諸事項を参考とします。

個別の「活動報告書」の提出と大学から指定する調査書の備考欄への特別分野の記載は必要としません。

- ・ 面接（口頭試問的内容を含む）：150点
- ・ 調査書(学習成績の状況等)：50点
- ・ 調査書の指導上参考となる諸事項を参考とします。

(3) 総合型選抜（諸活動・探究活動発表型）

面接試験の結果を得点化

調査書の学習成績の状況を得点化、調査書の指導上参考となる諸事項を参考とします。

個別の「活動報告書」の提出と大学から指定する調査書の備考欄への特別分野の記載は必要としません。

- ・ 面接（活動記録等の発表及び口頭試問的内容を含む）：150点
- ・ 調査書(学習成績の状況等)：50点
- ・ 調査書の指導上参考となる諸事項を参考とします。

(4) 総合型選抜（英語検定・留学経験型）

面接試験の結果を得点化

調査書の学習成績の状況を得点化、調査書の指導上参考となる諸事項を参考とします。

個別の「活動報告書」の提出と大学から指定する調査書の備考欄への特別分野の記載は必要としません。

- ・ 面接（口頭試問的内容を含む）：150点
- ・ 調査書(学習成績の状況等)：50点
- ・ 調査書の指導上参考となる諸事項を参考とします。

(5) 総合型選抜（保育科・福祉科等在籍型）

面接試験の結果を得点化

調査書の学習成績の状況を得点化、調査書の指導上参考となる諸事項を参考とします。
個別の「活動報告書」の提出と大学から指定する調査書の備考欄への特別分野の記載は必要としません。

- ・ 面接（口頭試問的内容を含む）：150点
- ・ 調査書(学習成績の状況等)：50点
- ・ 調査書の指導上参考となる諸事項を参考とします。

(6) 学校推薦型選抜（指定校）

面接試験の結果を得点化

調査書の学習成績の状況を得点化

推薦書及び提出書類等を総合して合否を判定します。

個別の「活動報告書」の提出と大学から指定する調査書の備考欄への特別分野の記載は必要としません。

- ・ 面接（口頭試問的内容を含む）：100点
- ・ 調査書(学習成績の状況等)：50点
- ・ 面接、提出書類等を総合して合否を判定します。

(7) 学校推薦型選抜（公募型）

小論文、面接試験の結果を得点化

調査書の学習成績の状況を得点化

推薦書及び提出書類等を総合して合否を判定します。

個別の「活動報告書」の提出と大学から指定する調査書の備考欄への特別分野の記載は必要としません。

- ・ 小論文（指定した題(テーマ)について600～800字で論述)：100点
- ・ 面接（口頭試問的内容を含む）：100点
- ・ 調査書(学習成績の状況等)：50点
- ・ 小論文、面接、提出書類等を総合して合否を判定します。

(8) 学校推薦型選抜（内部型）

面接試験の結果を得点化

調査書の学習成績の状況を得点化

個別の「活動報告書」の提出と大学から指定する調査書の備考欄への特別分野の記載は必要としません。

- ・ 面接（口頭試問的内容を含む）：100点
- ・ 調査書(学習成績の状況等)：50点
- ・ 面接、提出書類等を総合して合否を判定します。

(9) 一般選抜（一般）

本学独自の学力試験、調査書を総合して合否を判定します。

- ・ 国語（近代以降の文章）：100点
- ・ 英語（リスニングテストを課さない）：100点

(10) 一般選抜（大学入学共通テスト利用併用型）

下記の選抜科目の成績、提出書類等を総合して可否を判断します

一般の「英語」、一般の「国語」、大学入学共通テストで受験した教科・科目の内、上位高得点の2科目を利用します。但し、以下の組み合わせは利用できません。

一般の「英語」と大学入学共通テストの「英語」

一般の「国語」と大学入学共通テストの「国語（近代以降の文章）」

選択科目数2科目 各100点

一般の英語はリスニングテストを課しません。

一般の国語は近代以降の文章です。

大学入学共通テストの国語は、近代以降の文章と古典(古文・漢文)をそれぞれ1科目(100点満点)として利用します。

大学入学共通テストの理科の科目のうち基礎を付した科目については、2科目を1科目として利用します。

大学入学共通テストの外国語(英語)の得点は、リスニングを含みません。

(11) 一般選抜（大学入学共通テスト利用）

大学入学共通テストの成績、提出書類等を総合して可否を判定します。本学独自の学科試験、面接等は課しません。指定する科目を複数受験している場合は、最高得点の科目を可否判定に利用します

選抜科目

教科	科目	指定科目数	配点
国語※1	「国語」(近代以降の文章) 「国語」(古典)	2	各100点
地理歴史・公民	「歴史総合,世界史探究」「歴史総合,日本史探究」「地理総合,地理探求」「公共,倫理」「公共,政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」		
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ,数学A」 「数学Ⅱ,数学B,数学B,数学C」		
理科※2	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」		
外国語	「英語」※3「ドイツ語」「フランス語」 「中国語」「韓国語」		
情報	「情報Ⅰ」		

※1 国語は、近代以降の文章と古典(古文・漢文)をそれぞれ1科目(100点満点)として利用します。

※2 理科の科目のうち基礎を付した科目については、2科目を1科目として利用します。

※3 外国語(英語)の得点は、リスニングを含みません。

(12) 特別選抜（社会人一般、外国人生徒一般、編入学一般、編入学社会人）

小論文、面接試験の結果を得点化

- ・ 小論文（指定した題（テーマ）について600～800字で論述）：100点
- ・ 面接（口頭試問的内容を含む）：100点
- ・ 小論文、面接、提出書類等を総合して可否を判定します。

(13) 特別選抜（社会人シニア、編入学指定校、編入学学内）

面接試験の結果を得点化

- ・ 面接（口頭試問的内容を含む）：100点
面接、提出書類等を総合して合否を判定します

(14) 特別選抜（編入学一般オンライン型）

小論文（事前提出型）、面接（オンライン）、試験の結果を得点化

- ・ 小論文（指定した題（テーマ）について600～800字で論述）：100点
- ・ 面接（口頭試問的内容を含む）：100点
- ・ 志望理由書、小論文、面接、提出書類等を総合して合否を判定します。

(15) 特別選抜（外国人留学生一般、外国人留学生一般オンライン型）

面接試験の結果を得点化

- ・ 面接（口頭試問的内容）：100点
志望理由、面接、面接（オンライン）、提出書類等を総合して合否を判定します

2. 出題意図

- ・ 小論文：読解力、文書構成能力、時事問題に関する関心、志望理由の妥当性
課題文の理解力、論理的思考力、自己の経験と関連づけて表現する力を測る
- ・ 面接：アドミッションポリシーを理解し、学習意欲、表現力、学科適性などを評価
- ・ 学力試験
 - 英語：読解力、文法力、表現力、英作文力を総合的に評価
 - 国語：評論・随筆・小説に関する読解力、要約力、語彙力、表現力を評価

3. 合理的配慮について

病気、負傷や障害等のために受験に際して配慮を希望する方は、個々の症状や病状に応じた受験上の配慮を検討しますので、英和入試センターまでご連絡ください。

相談窓口：英和入試センター（合理的配慮窓口）

連絡先：電話（054-261-9322）

メール（nyushi@shizuoka-eiwa.ac.jp）

受付時間（平日9：00～17：00）

申請方法：出願前または出願期間中に、所定の申請書および診断書を提出

修学サポートセンター（修学上の配慮連携）

配慮の例：別室受験、時間延長、補助具の持込、休憩時間の追加等、入試の公正性・実施可能性の範囲内で、個別の状態・申請内容に応じて対応

申請内容等直接お聞きし、学内で検討の上メール等にて通知します。
